

6-8 岐阜・長野県境付近の地震活動（1990年1月24日～）

Seismic Activity near the Border of Gifu and Nagano Prefectures (January 24, 1990 -)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

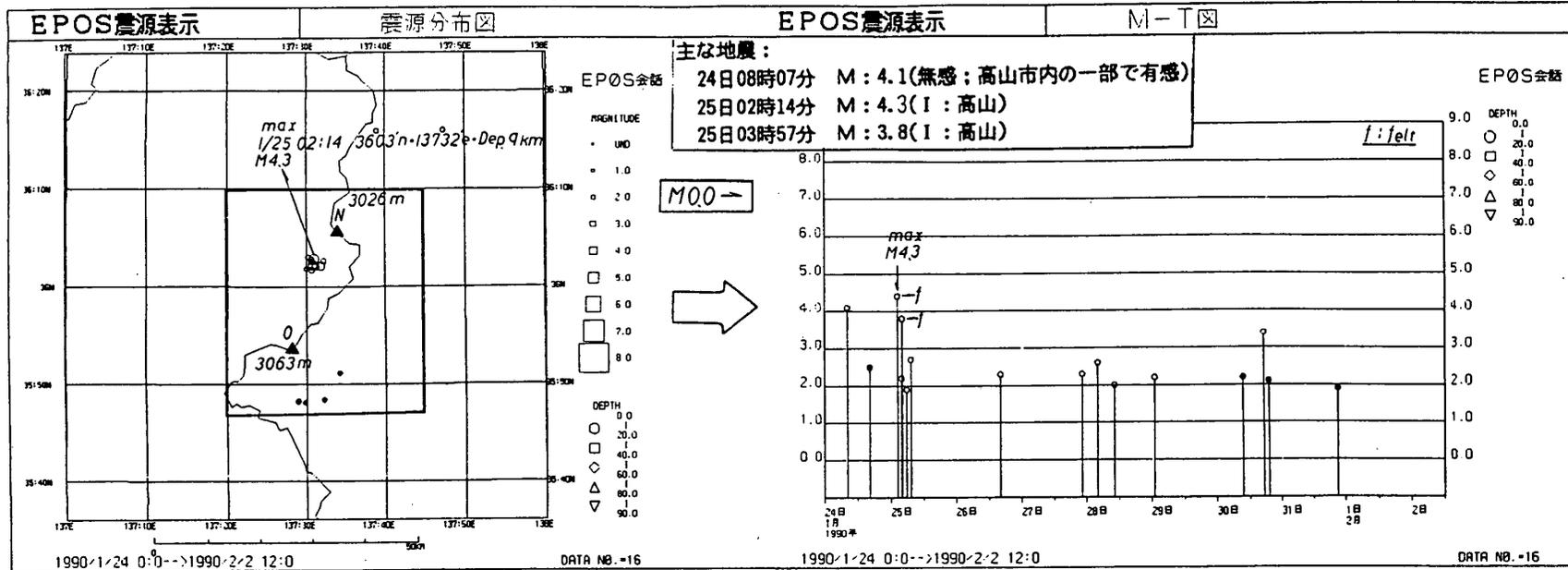
岐阜・長野県境付近（乗鞍岳南麓）で、1990年1月24日頃から地震活動が活発化した。2月2日12時までの地震数は12個、このうち有感となった地震は最大地震でもある25日02時14分のM4.3（最大震度1：高山）と同日03時57分のM3.8（最大震度1：高山）の2個。このほか、付近有感となったものが1個（24日08時07分・M4.1）である〔第1図〕。

この地域では、通常でも数は少ないが地震の発生が観測されていた。そして、1986年に入って活動のレベルがステップアップしていたものである。また、ここでの活動は、このやや南方に発生した「昭和59年長野県西部地震」のその後の活動と相補的とみられるパターンを示している〔第2図-（1）・（2）〕。

今回の地震活動の周辺域における過去の被害地震は、1926年以降3地震である〔第2図-（3）〕。このうち、2地震は人的被害を発生させている。

注：1989年9月1日からの資料は暫定。なお、最大地震の再計算結果（最終値）はM4.3・深さ7.9km、36°03.2'N・137°31.8'Eとなった。また、1990年2月2日12時以後の活動状況については、別項「岐阜・長野県境付近の地震活動（1990年4月1日～）」参照。図中のNは乗鞍岳、Oは御岳山で、「昭和59年長野県西部地震」は御岳山の南東麓に発生した。

岐阜・長野県境付近の地震活動 (1990. 1. 24 →)



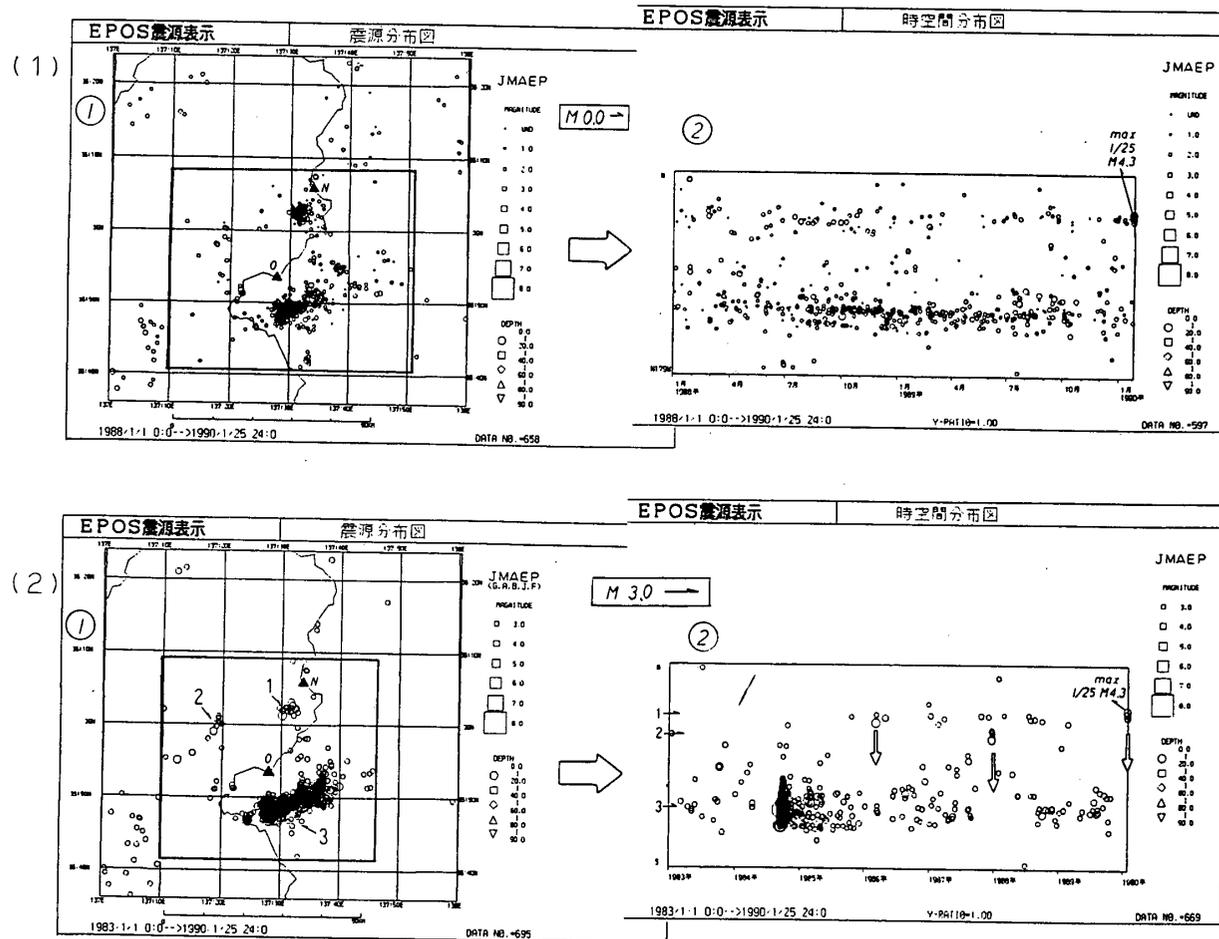
(気象庁・東京大学・名古屋大学・国立防災科学技術センター資料による)

第1図 岐阜・長野県境付近の地震活動 (1990年1月24日～2月2日)

①: 震央分布, ②: M-T図

Fig. 1 Seismic activity near the border of Gifu and Nagano Pref. (Jan. 24 - Feb. 2, 1990).

①: Epicentral distribution, ②: M-T diagram.



第2図 岐阜・長野県境付近の地震活動

(1): 1988年1月1日～1990年1月25日,

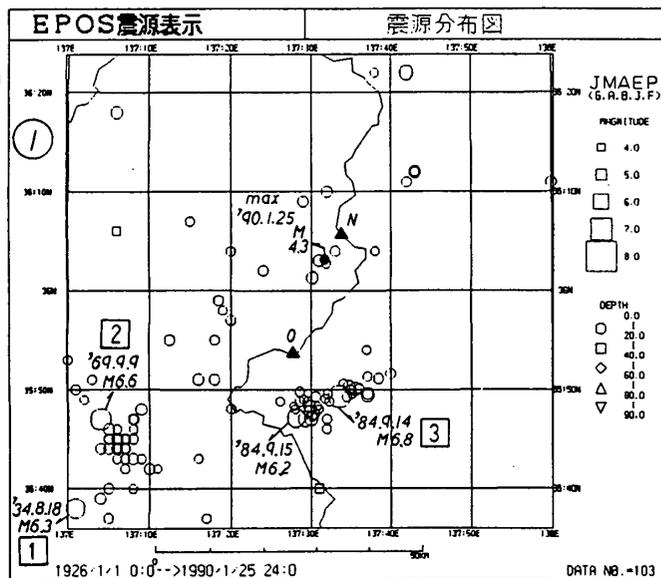
(2): 1983年1月1日～1990年1月25日・M3.0以上

Fig. 2 Seismic activity near the border of Gifu and Nagano Pref..

(1): Jan. 1, 1988 – Jan. 25, 1990, (2): Jan. 1, 1983 – Jan. 25, 1990 · $M \geq 3.0$, (3): Jan. 1, 1926 – Jan. 25, 1990 · $M \geq 4.0$ (① – ③); Damaging earthquakes.

①: Epicentral distribution, 2: Space-time plot.

(3)



- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---------|-------------|---------|---------------------|----|---------------------|----|--------------------|---------|------|---------|-----|
| 1 | <p>1934年8月18日 11時38分(昭和9)。岐阜県中部。
 $\varphi = 35^{\circ}38'N$ $\lambda = 137^{\circ}01'E$, $h = 0$, $M = 6.3$。
 土蔵壁の亀裂・剥落, 落石, 地割れ, 山崩れなどの軽被害。最大震度IV: 彦根・船津。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | <p>1969年9月9日 14時15分(昭和44)。岐阜県中部。
 $\varphi = 35^{\circ}47'N$ $\lambda = 137^{\circ}04'E$, $h = 0$, $M = 6.6$。
 山岳地帯で山崩れによる道路損壊, 落石による被害多し。郡上郡奥明方村を中心に, 死者1人, 負傷者10人, 住家一部破損86戸, 非住家破損49, 橋梁損壊2, 山(がけ)崩れ36。最大震度IV: 飯田・福井・大阪・名古屋・津。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>1984年(昭和59年)9月14日08時48分ころ, 長野県西部でマグニチュード6.8の地震が発生し, 中部地方を中心に関東地方から中国地方の東部にかけての広い範囲で地震が感じられた。最大震度は飯田・諏訪・甲府・舞鶴で4であった。
 震源地付近の各所で土砂崩壊が発生し, 特に, 御岳山南斜面の八合目付近で大規模な崩壊が起った。この地震により, 死者29名, 住家全半壊87棟等, 被害総額約470億円の大きな被害を生じた。
 なお, 気象庁はこの地震を「昭和59年(1984年)長野県西部地震」と命名した。</p> </td> <td style="vertical-align: top; border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;"> <table border="0"> <tr> <td>震源時</td> <td>1984年9月14日</td> </tr> <tr> <td>(日本標準時)</td> <td>08時48分49.4秒</td> </tr> <tr> <td>震央</td> <td>$137^{\circ}33.6'E$</td> </tr> <tr> <td></td> <td>$35^{\circ}49.3'N$</td> </tr> <tr> <td>深さ</td> <td>2 km</td> </tr> <tr> <td>マグニチュード</td> <td>6.8</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> | <p>1984年(昭和59年)9月14日08時48分ころ, 長野県西部でマグニチュード6.8の地震が発生し, 中部地方を中心に関東地方から中国地方の東部にかけての広い範囲で地震が感じられた。最大震度は飯田・諏訪・甲府・舞鶴で4であった。
 震源地付近の各所で土砂崩壊が発生し, 特に, 御岳山南斜面の八合目付近で大規模な崩壊が起った。この地震により, 死者29名, 住家全半壊87棟等, 被害総額約470億円の大きな被害を生じた。
 なお, 気象庁はこの地震を「昭和59年(1984年)長野県西部地震」と命名した。</p> | <table border="0"> <tr> <td>震源時</td> <td>1984年9月14日</td> </tr> <tr> <td>(日本標準時)</td> <td>08時48分49.4秒</td> </tr> <tr> <td>震央</td> <td>$137^{\circ}33.6'E$</td> </tr> <tr> <td></td> <td>$35^{\circ}49.3'N$</td> </tr> <tr> <td>深さ</td> <td>2 km</td> </tr> <tr> <td>マグニチュード</td> <td>6.8</td> </tr> </table> | 震源時 | 1984年9月14日 | (日本標準時) | 08時48分49.4秒 | 震央 | $137^{\circ}33.6'E$ | | $35^{\circ}49.3'N$ | 深さ | 2 km | マグニチュード | 6.8 |
| <p>1984年(昭和59年)9月14日08時48分ころ, 長野県西部でマグニチュード6.8の地震が発生し, 中部地方を中心に関東地方から中国地方の東部にかけての広い範囲で地震が感じられた。最大震度は飯田・諏訪・甲府・舞鶴で4であった。
 震源地付近の各所で土砂崩壊が発生し, 特に, 御岳山南斜面の八合目付近で大規模な崩壊が起った。この地震により, 死者29名, 住家全半壊87棟等, 被害総額約470億円の大きな被害を生じた。
 なお, 気象庁はこの地震を「昭和59年(1984年)長野県西部地震」と命名した。</p> | <table border="0"> <tr> <td>震源時</td> <td>1984年9月14日</td> </tr> <tr> <td>(日本標準時)</td> <td>08時48分49.4秒</td> </tr> <tr> <td>震央</td> <td>$137^{\circ}33.6'E$</td> </tr> <tr> <td></td> <td>$35^{\circ}49.3'N$</td> </tr> <tr> <td>深さ</td> <td>2 km</td> </tr> <tr> <td>マグニチュード</td> <td>6.8</td> </tr> </table> | 震源時 | 1984年9月14日 | (日本標準時) | 08時48分49.4秒 | 震央 | $137^{\circ}33.6'E$ | | $35^{\circ}49.3'N$ | 深さ | 2 km | マグニチュード | 6.8 | | |
| 震源時 | 1984年9月14日 | | | | | | | | | | | | | | |
| (日本標準時) | 08時48分49.4秒 | | | | | | | | | | | | | | |
| 震央 | $137^{\circ}33.6'E$ | | | | | | | | | | | | | | |
| | $35^{\circ}49.3'N$ | | | | | | | | | | | | | | |
| 深さ | 2 km | | | | | | | | | | | | | | |
| マグニチュード | 6.8 | | | | | | | | | | | | | | |

第2図 つづき

(3): 1926年1月1日~1990年1月25日・M4.0以上 (①~③は被害地震)。①: 震央分布, ②: 時空間分布。